

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山アスコン株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0206 岡山市南区箕島2597
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名：本社
------	--------

主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業
-------	-------	----	----------------

事業の概要	アスファルト舗装材製造販売
-------	---------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	1	岡山アスコン岡山東工場	岡山市東区一日市541
	2	岡山アスコン岡山西工場	岡山市南区箕島2597
	3	岡山アスコン倉敷工場	倉敷市松江3-17-27

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和3年度)	(令和5)年度排出量	目標年度(令和8年度)
	6,784 t CO ₂	5,950 t CO ₂	6,120 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和5)年度排出量
	1	岡山アスコン岡山東工場	2,382 t CO ₂
	2	岡山アスコン岡山西工場	2,316 t CO ₂
	3	岡山アスコン倉敷工場	1,252 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和4年度	～	令和8年度	(5箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	12.3 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

<p>温室効果ガスの発生量に直接影響するアスファルト合材製造数量が令和4年17,8万トンから令和5年16,2万トンと前年比▲9%の減少となり結果として大きな影響を与えた。公共投資及び民間設備投資とも今後も緩やかな減少が続く模様で温室効果ガス発生量は減少傾向と考えている。</p>

【推進体制】

社長が統括エネルギー管理者、各工場長がエネルギー管理要員で配下に2人～3人の製造担当者を配置している組織

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山東工場 岡山西工場 倉敷工場	(令和5年度実施分) 効率的な連続運転と保温サイロの活用 燃料使用の抑制を図るための設備として中温化設備の設置 (今後実施予定分) 効率的な連続運転と保温サイロの活用 中温化設備の活用により燃料としての灯油及びA重油の使用量を2%を削減する

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

無し